

平成30年度行政評価 事務事業評価シート(平成29年度実績)

事務事業コード	030201100	予算コード	01017600	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B			
事務事業名	長寿者祝賀事業			正規職員数 0.15	国庫支出金	有効性	A	90歳祝賀については、平成20年度で参加者が低迷していた祝賀式を取り止め、平成21年度から祝賀状と記念品を贈呈する形に変更し、経費節減に努めた。高齢化が進む中、90歳祝賀については、一段と対象が増える状況にあるが、100歳未満に対する祝賀は、90歳のみとなっており、現状維持すべきと考える。				
担当課	高齢介護課			嘱託職員数 0.1	府支出金	効率性	C					
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数 0	市債	妥当性	A					
				歳出(千円)	その他	受益者負担	該当なし					
				人件費総額 1,670	一般財源 2,284							
					減価償却費 0							
					事業費 614							
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	2,284	緊急性	D	事務事業実施内容				
実施手法	市直営			市民1人当たりコスト(円)	23	公的関与	A	90歳、百歳、市内最高齢の方に対し、祝賀状と記念品の贈呈ができた。				
対象				活動指標	H29実績		A					
特定の市民	対象数	市内最高齢者、	長寿者市長訪問対象者数	25.0	実施主体・委託化	A						
市内最高齢者、当該年度100歳、前年の10月2日から今年の10月1日で90歳に達した方			90歳祝賀 記念品贈呈対象者数	259.0								
事業の内容												
祝品支給事業として以下の事業を行っている。 ①「長寿者市長訪問」・・・敬老と長寿を祝福するため、祝品を持って最高齢者・100歳者宅を市長が訪問 ②「90歳祝賀」・・・祝賀状・記念品の贈呈					他の事務事業との関連	A						
			成果指標	H29実績	透明性	該当なし						
			長寿者市長訪問件数	25.0	財政健全化計画	該当なし						
			90歳祝賀 記念品贈呈者数	259.0								
					財政健全化の取組	該当なし						
			コスト指標	H29実績	改革改善プラン達成度	該当なし						
事業の目的			(市長訪問) 対象者1人当たりの経費	11,430.0								
敬老と長寿を祝福するため祝品を給付し、その福祉を増進し、併せて市民の敬老思想の高揚に資する。			90歳祝賀 記念品贈呈者1人当たりの経費	9,844.0								